

母子支援室が 2021 年度より開設されました



出生数の減少、高齢出産割合の増加、長時間労働等による父親の育児参加の難しさ、地域のつながりの希薄化、核家族化による子育ての孤立と不安・負担感の増加は、個人だけで解決できることではありません。未来を担う子どもを育てることは、各家庭の責任だけではなく地域全体の役目といえます。

103年前、「婦人と小児の保護・保健・救護」を目的に創設され、墨田区の地域周産期センターを担っている現在の賛育会病院が、妊産婦・乳幼児を取り巻く環境が大きく変化していく状況の中で、原点に戻って働きを見つめなおし、診療科領域や内容を問わず、助産師や社会福祉士などに困ったことは何でも相談できる窓口を目指します。

■母子支援室の役割

- ・産前産後ケア ・母子保護 ・母子支援 ・子育て支援 ・母子の相談窓口
- ・小児レスパイト入院などの在宅支援 ・行政、福祉との連携など

地域と連携して包括的に母子をケアする体制を強めています。

■産前産後ケア

少し疲れたな、ゆっくり休みたい、でも赤ちゃんのお世話ができるのは私しかない、という方や、小さなことなだけで聞きたいことがいっぱい、という方など多くの方に気軽にご利用いただくことを目的としています。その他、ご希望に応じて生活指導、乳児の発育に関する相談、沐浴などの保健指導、食事の提供をさせていただきます。

■小児レスパイト入院

在宅で療養するお子さんが保護者の病気や冠婚葬祭など様々な事情により在宅での療養が一時的に困難になった場合に、一時的な入院をお引き受けしています。

国の助成制度が始まったことで特に産後の母子支援は利用しやすくなりました。

日帰り型・宿泊型共に墨田区と台東区にお住まいの方、外来型乳房ケアは墨田区、台東区、江東区にお住いの方のご利用が可能です。提携区以外の方でも自費での利用が可能です。詳しくは母子支援室にお問い合わせください。

産後のママの心と身体を休め、不安や心配なことは一緒に解決方法を探して、赤ちゃん笑顔で過ごせるようにサポートします。授乳指導や乳房ケア、育児相談が気軽にできます。休息が必要な時には赤ちゃんをお預かりして、ゆっくりとお休みいただくこともできます。

新しい生命を育み、そして健やかに子どもが成長できるよう、賛育会病院の母子支援室は「母子の総合窓口」としてお母さんとお子さんが安心して生活できるようにお手伝いさせていただきます。



▲院内でパンフレットを配布しております

令和3年度後期胃がん検診の受付が11月1日から始まります

早期発見、早期治療のため、検診をおすすめいたします。

- 検診期間：令和3年12月1日から令和4年2月28日まで
 検査方法：バリウムを飲んでX線撮影する検査です
 検診対象者：40歳以上の墨田区民の方(令和4年3月31日現在)
 年度内に1回受診できます。(区の胃内視鏡検査を受診後は2年度に1回です)
 ※事前に墨田区に胃がん検診受診票の申請をお願いいたします。
 <すみだけんしんダイヤル 電話:03-6667-1127>
 ※検診受診票をお持ちの方のみ予約を受け付けております。
 <健康管理クリニック 電話:03-3622-9190>

ただし、次のいずれかに当てはまる方は、受けられません。

1. 令和2年4月1日以降に区の胃がん検診として胃内視鏡検査を受診した方
2. 胃又は十二指腸の手術を受けたことがある方
3. 胃又は十二指腸の病気の治療中又は経過観察中の方
4. 妊娠中又は妊娠の可能性のある方
5. バリウム製剤に対し、過敏症の既往歴がある方又は飲み込みが困難な方
6. 自力で立位を保持することや撮影台の手すりを自分でつかむことが困難な方



新任医師のご紹介

新たに入職した医師の皆さんを紹介します。

- ①【専門領域】 ②【モットー】 ③【趣味・特技】 ④【患者様への一言】



かや すみえ
産婦人科 **賀屋 澄枝** 先生
 ①産婦人科
 ②初心を忘れず
 ③Netflix映画鑑賞、
 音楽鑑賞(King Gnu, BTS, Ed
 sheeran)
 ④何でもご相談下さい



ささだ みわ
緩和ケア科 **笹田 美和** 先生
 ①緩和医療, 老年精神医学
 ②一期一会
 ③美術展鑑賞
 ④誠意をもって診療にあたらせていただ
 きます。宜しくお願い申し上げます。



ふるせ まいずみ
内科 **古瀬 昧澄** 先生
 ①消化器内科
 ②なせば成る
 ③温泉旅行, 関西弁
 ④患者様, 家族様に寄りそえる医療を心
 かけます。宜しくお願いします。

おめでとう! 赤ちゃん



お母さま
片岡 さま
2021.7.1生まれ



お母さま
小渡 さま
2021.8.1生まれ



お母さま
八角 さま
2021.9.1生まれ